

ながの健やかプラン 21(第二次)修正表

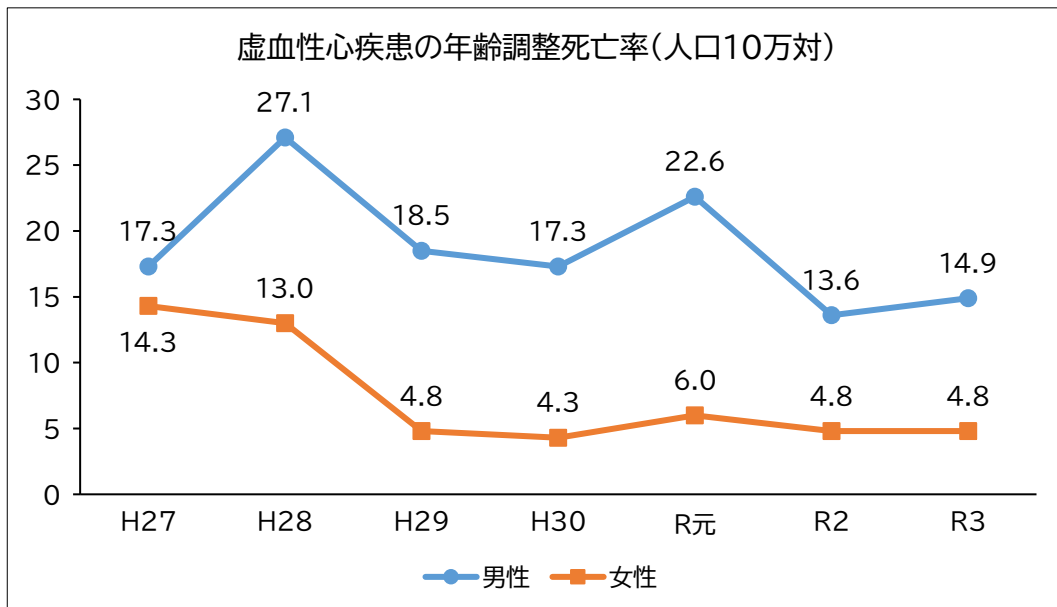
【修正の理由】

年齢調整死亡率とは、年齢構成の異なる集団間の死亡状況を比較するために年齢構成を調整した死亡率であり、公衆衛生分野における評価や目標設定をするうえでの重要な指標となっている。この年齢調整死亡率の算出にあたっては、基準人口を使用する。これまで基準人口として、昭和 60 年モデル人口(昭和 60 年の国勢調査人口を基に補正した人口)を使用していたが、今後は高齢化を反映した新しい基準人口=平成 27 年モデル人口(平成 27 年の国勢調査人口を基に補正した人口)を使用していくこととした。厚生労働省でも令和2年より平成 27 年モデル人口を使用している。

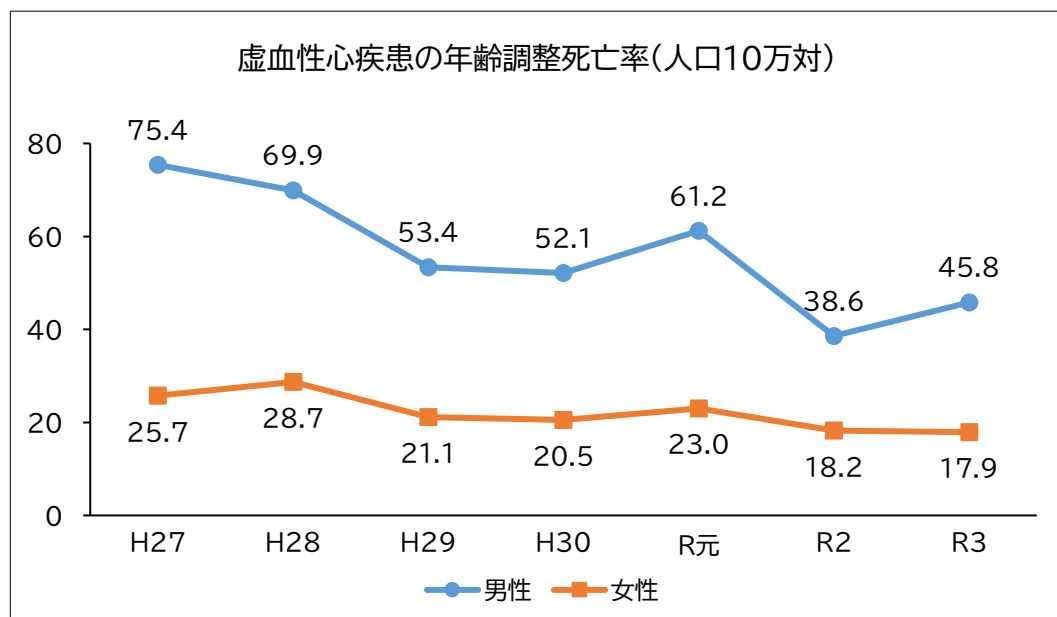
年齢調整死亡率において、平成 27 年モデル人口を使用し算出すると、数字が大きく変化するが、事態が悪化(死亡者数が増えた)したのではなく、人口構成が変化(高齢化)したことによるものである。

P29 虚血性心疾患の年齢調整死亡率(人口10万対)

【修正前】

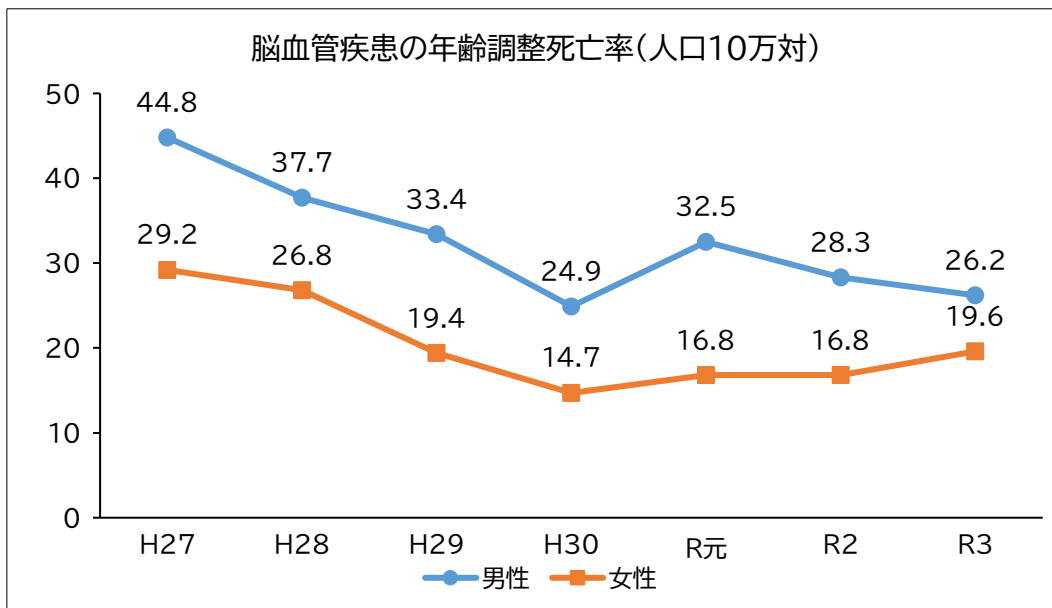


【修正後】

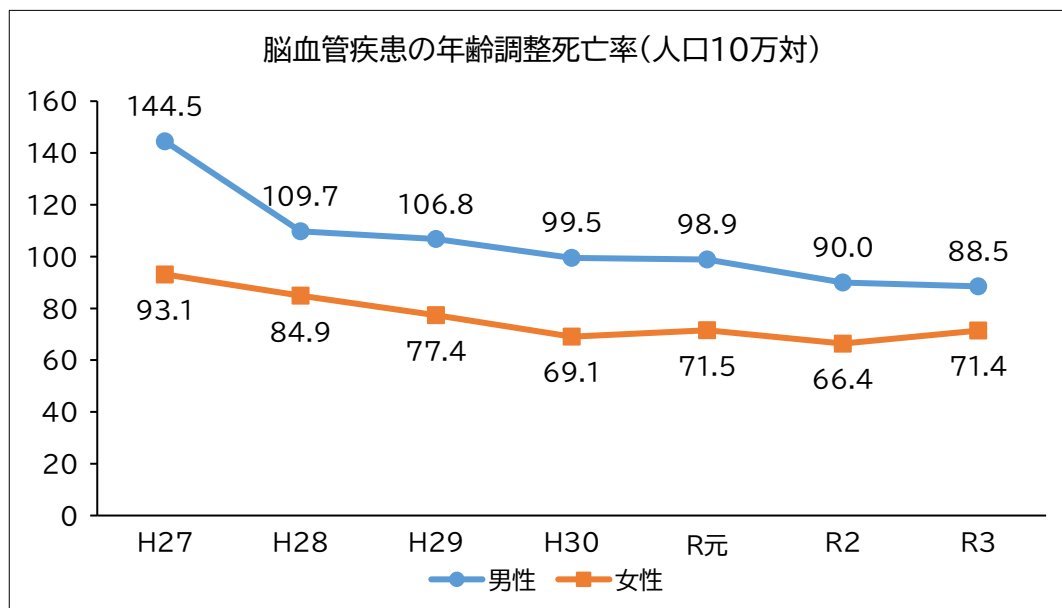


P30 脳血管疾患の年齢調整死亡率(人口10万対)

【修正前】



【修正後】



P40 数値目標

【修正前】

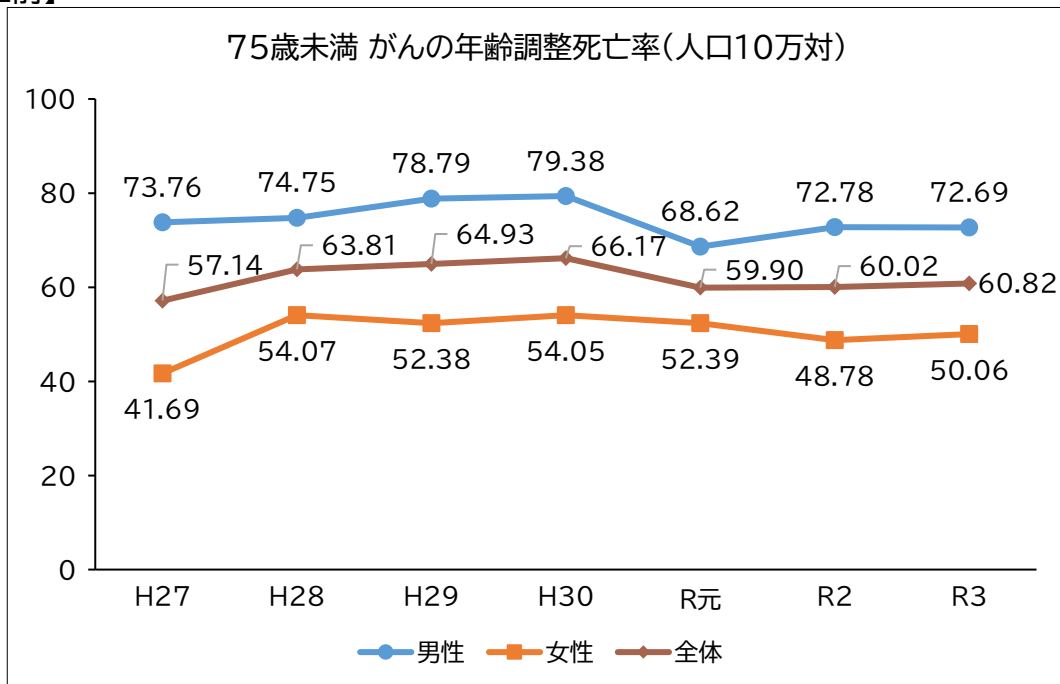
指標	現状値	目標値	目標値設定の考え方	出典
虚血性心疾患の年齢調整死亡率（人口10万対） 男性 女性	14.9 4.8 (令和3年)	減少 減少	健康日本21(第三次)の目標値を参考	人口動態統計
脳血管疾患の年齢調整死亡率（人口10万対） 男性 女性	26.2 19.6 (令和3年)	減少 減少	健康日本21(第三次)の目標値を参考	人口動態統計

【修正後】

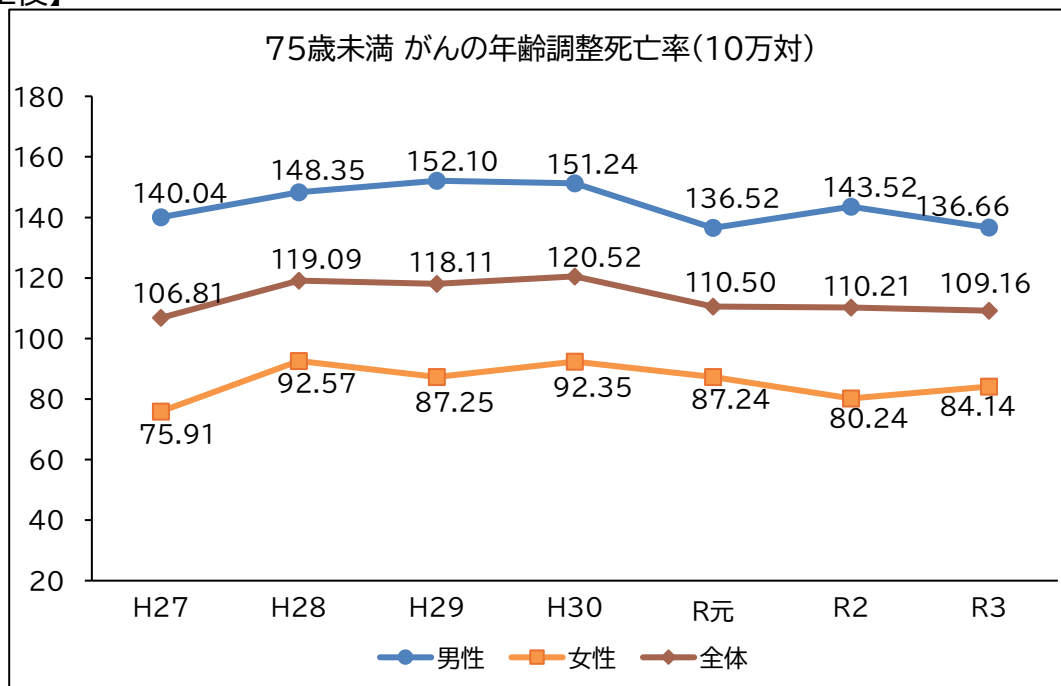
指標	現状値	目標値	目標値設定の考え方	出典
虚血性心疾患の年齢調整死亡率（人口10万対） 男性 女性	45.8 17.9 (令和3年)	減少 減少	健康日本21(第三次)の目標値を参考	人口動態統計
脳血管疾患の年齢調整死亡率（人口10万対） 男性 女性	88.5 71.4 (令和3年)	減少 減少	健康日本21(第三次)の目標値を参考	人口動態統計

P58 75歳未満 がんの年齢調整死亡率(人口10万対)

【修正前】



【修正後】



P62 数値目標

【修正前】

指標	現状値	目標値	目標値設定の考え方	出典
75歳未満のがんの年齢調整死亡率(人口10万対)	60.82 (令和3年)	減少	健康日本21(第三次)の目標値	人口動態統計

【修正後】

指標	現状値	目標値	目標値設定の考え方	出典
75歳未満のがんの年齢調整死亡率(人口10万対)	109.16 (令和3年)	減少	健康日本21(第三次)の目標値	人口動態統計